

令和2年度ホタテガイ採苗情報（第9報）

令和2年6月24日



発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合

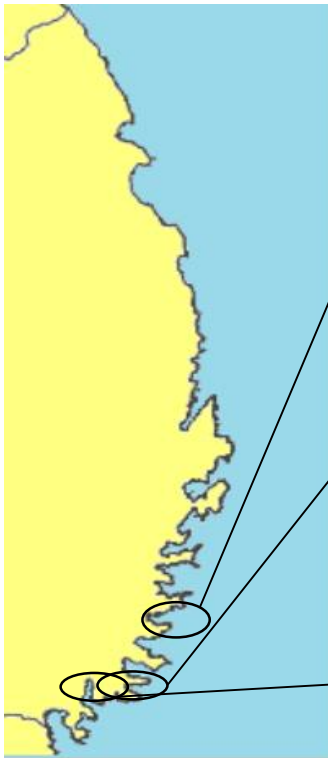
唐丹湾定点における付着稚貝数が増加しました。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の水深10m層の水温は15.8℃で、透明度は15.0mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが8個/m³、200μm以上の大型ラーバが4個/m³出現しました。
- 唐丹湾の試験採苗器へは508個体（6/16～6/22）のホタテガイ稚貝が付着しており、うち100個体（20%）が付着直後の稚貝でした。
 （※昨年同時期：369個/袋/週）
- 唐丹湾では付着稚貝数が増加しました。

< 宮城県の状況（6月17日発行ホタテガイ採苗通報（第9報）） >

- 例年と比べラーバ及び付着稚貝が少ないです。



唐丹 6/22 15.8℃
 8個/m³、4個/m³
 6/16～6/22 508個/袋

綾里 / -℃
 一個/m³、一個/m³
 6/6～6/18 17個/袋

赤崎重根 / -℃
 一個/m³、一個/m³
 6/11～6/19 4個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、7月1日頃に
 発行する予定です。

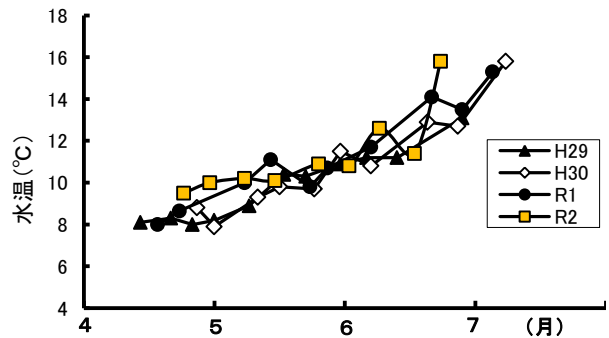


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

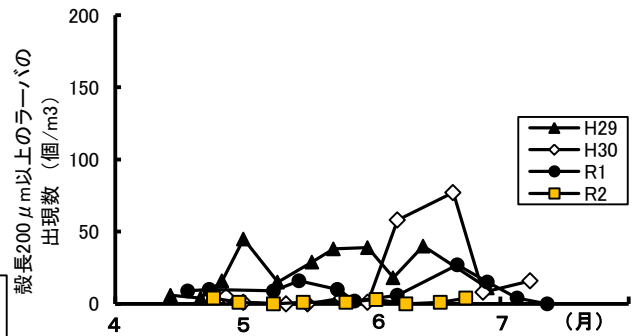


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

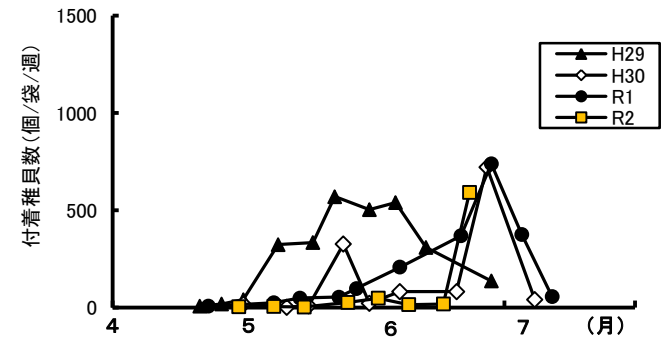


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数